



■使用評価マニュアル：CASBEE 2014年版

（使用評価ソフト：CASBEE 2014(v.3.01)）

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	国立研究開発法人国立がん研究センター	階数	地上5F
建設地	千葉県柏市柏の葉6丁目5番1	構造	S造
用途地域	第二種住居地域	平均居住人員	242 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2015年12月10日
敷地面積	64,238 m ²	作成者	村岡 吾一
建築面積	2,590 m ²	確認日	2015年12月10日
延床面積	10,558 m ²	確認者	深尾 元詞



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能 5
Q1 室内環境 4
Q3 室外環境(敷地内) 3
LR1 エネルギー 2
LR2 資源・マテリアル 1
LR3 敷地外環境 1

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.9

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項

総合	その他
室内環境については内装材は全てF☆☆☆☆を使用することや耐用年数の長い配管材を使用することで配慮している。 室外環境については設備の高効率化を図ることで考慮している。	0
Q1 室内環境 室内環境については内装材は全てF☆☆☆☆を使用することで配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽条件に応じた適切な緑地づくりを行っている。
LR1 エネルギー LED照明を採用している。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車場と駐輪場を設けている。
Q2 サービス性能 保有水平多力Qu/Qunが1.25以上確保している。 耐用年数の長い配管材を使用している。 非常用発電設備と無停電電源設備を新たに設置している。	
LR2 資源・マテリアル OAフロアを採用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

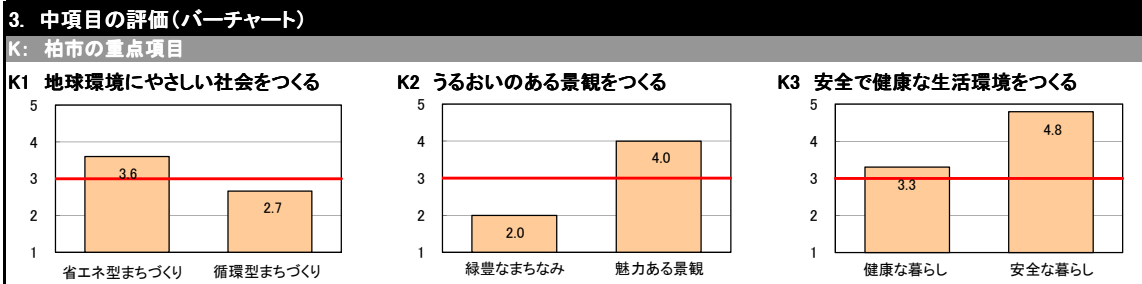


評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE柏2014年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2014(v.3.01)

1 建物概要			
建物名称	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院次世代外科・内視鏡治療開発センター	建築物の環境効率 (BEEランク)	B+ ★★★★★

2 重点項目への取組み度						
重点項目	取組み度※(得点/満点)		評価結果			
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.1 / 5.0	ふつう				
K2 うるおいのある景観をつくる	3.0 / 5.0	ふつう				
K3 安全で健康な生活環境をつくる	4.0 / 5.0	すばらしい				
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上		ふつう 3点以上		がんばろう 3点未満	



4. 設計上の配慮事項	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる LED照明を採用している。 OAフロアを採用している。	スコアシート 1. 省エネ型まちづくり 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 4.5 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 3.5 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 2. 循環型まちづくり 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 対象外 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 3.0 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 2.0
K2 うるおいのある景観をつくる 植栽条件に応じた適切な緑地づくりを行っている。 植栽により良好な景観を形成している。	スコアシート 1. 緑豊かなまちなみ 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 2.0 2. 魅力ある景観 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 4.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
K3 安全で健康な生活環境をつくる 内装材は全てF☆☆☆☆を使用している。 見通しの良いフェンスを採用することで防犯性について配慮している。	スコアシート 1. 健康な暮らし 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.6 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 2. 安全な暮らし 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.8 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 ○